vol.50 「むきあう」ききどころ

Music from PaToNaが50回をむかえます。
仙台フィルゲストコンサートマスターで、元読売日本交響楽団のコンサートマスターを務めた小森谷巧が初登場、そして名実ともに日本を代表するヴィオラ奏者の川本嘉子、宮城県古川出身、NHK交響楽団首席を務める伊藤圭、読売日本交響楽団を経て、仙台フィルでもなお活躍するレジェンドホルン奏者山岸博、仙台出身で、多くの奏者が信頼を寄せるアンサンブルピアニスト三又瑛子、そして、若手期待の工藤崇、西口真央…これ以上ないメンバーが揃う記念コンサートです。
「むきあう」のは、ベートーヴェンとシューベルト。実は、vol.1もこの2人の作品をとりあげています。室内楽作品の中でも、何度演奏しても毎回難しい。ベートーヴェンは、vol.11「かたらう」でも演奏しましたが、メンバーも変わり新たなアプローチに挑みます。シューベルトの「八重奏曲」は、これは、Music from PaToNaが最後の時までとっておこう…とまで言われた大曲です。その長さはもちろん、どの奏者にもソロとして活躍する場面があり、どの楽章も美しい歌に充ちています。50回は、通過点に過ぎない…と思いますが、いつも今できる最大限の音楽を目指すMusic from PaToNa。名曲を名手とともに味わいながら、お客様と共にお祝いできればうれしく思います。「ホールと創る音楽」の今までとこれから。節目にあたり思いを込めて、お届けします。

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の
地域密着型事業

HUMMING BIRD INTERNATIONAL for humming life. Presents

vol.50「むきあう」オープンゼミナール
ベートーヴェンとシューベルト ―受け継がれる様式、進化する響き―

受講無料・事前申込制

講師 三宅 進　Music from PaToNa 音楽監修 / 仙台フィルハーモニー管弦楽団チェロソロ首席
西沢 澄博　Music from PaToNa プランナー / 仙台フィルハーモニー管弦楽団オーボエ首席

どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

開催日 2027年1月14日(木)
14時～15時(13:30受付開始)

会　場 宮城野区文化センター
3階 第3会議室

2026年12月14日(月)11:00申込受付開始
WEB申込フォーム、電話先着順

WEB申込フォーム
https://www.hm-sendai.jp/miyagino_event/

※ 2026年度第13期Music from PaToNa【オープンゼミナール】【公開リハーサル】【アンサンブル・アカデミー】は、株式会社ハミングバード・インターナショナル様のサポートのもと開催してまいります。

Music from PaToNa 14thシーズン開催決定!!
オープンゼミナール終了後、14thシーズンのラインナップを発表いたします。ご期待ください！

Music from PaToNa News　Music from PaToNaの情報をいち早く皆様に

Facebook公式ページとInstagram公式アカウントにて、Music from PaToNaのリハーサル風景、公演情報、本番舞台裏の様子などを写真とともに紹介いたします。皆様ぜひご覧ください。

https://www.instagram.com/musicfrompatona/
https://www.facebook.com/musicfrompatona/

[お申込み・お問合せ]
宮城野区文化センター
TEL 022-257-1213　Web https://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/
e-mail | チケットお申込み | miyabun-ticket@hm-sendai.jp | お問合せ | miyabun-hall@hm-sendai.jp